

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 介護保険施設事故等防止対策推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 事業者指導係 電話番号：058-272-1111(内3469)

E-mail：c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 997 千円 (前年度予算額： 997 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	997	0	0	0	0	0	0	0	997
要求額	997	0	0	0	0	0	0	0	997
決定額	997	0	0	0	0	0	0	0	997

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

施設入所者の重度化や認知症高齢者の増加が進んでいること、介護人材不足が深刻化していること等から、介護保険施設等における事故等のリスクが高まっている状況にある。また、事故等防止対策に加え、高齢者の虐待防止対策も大きな課題となっている。

このため、県内介護保険施設等における安心・安全対策を強化・推進する事業を実施し、事故等防止対策の強化、高齢者の虐待防止対策の強化、利用者が安心できる環境整備等を推進する。

(2) 事業内容

県内の介護保険施設を対象として、事故等防止対策の強化等の利用者が安心・安全に施設を利用できるための研修会を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	997	研修の企画調整・開催等
合計	997	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」 4-3 安心して暮らせる生活環境の整備

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県内介護保険施設における事故等が発生しており、高齢化の進展により事故等の発生リスクが高まる中で、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう施設での対策強化を図る。また、高齢者の虐待防止対策についてもあわせて対策強化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H29)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	
					達成率	
①事故等防止対策等研修受講者数 (人)	0	237	450	450	450	85.7%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・12月22日に開催（施設管理者向け研修）197人 ※12月22日～1月31日（研修動画配信） ・1月20日に開催（施設職員向け研修）214人 ※1月23日～3月31日（研修動画配信）
	指標① 目標：450人 実績：411人 達成率：91.3%
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・1月25日に開催（施設管理者向け研修）84人 ※1月30日～2月29日（研修動画配信） ・1月11日に開催（施設職員向け研修）279人 ※1月15日～2月29日（研修動画配信）
	指標① 目標：450人 実績：363人 達成率：80.7%
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・11月15日に開催（施設管理者向け研修）146人 ※11月22日～2月28日（研修動画配信） ・12月16日に開催（施設職員向け研修）91人 ※12月20日～2月28日（研修動画配信）
	指標① 目標：450人 実績：237人 達成率：52.7%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	介護保険施設における事故等が発生する中で、その防止対策の強化に向けた事業は必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	高齢化の進展により、介護施設等におけるリスクマネジメントの必要性は高まっており、研修参加者に対するアンケート結果においても、9割の参加者から「満足・やや満足」の評価があった。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	事業者団体に委託することにより、ニーズに即した研修の実施が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>実効性のある研修とするため、適宜、介護保険施設における実状を踏まえた研修内容に見直していく必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>今後、ますます施設入所者の重度化や認知症高齢者の増加が進むことにより、事故等のリスクが高まることが予想されることから、継続して研修を実施し、対策を強化する必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】